

苓北っ子だより

令和6年9月17日（火） 文責：都呂々小学校教頭

たくましく心豊かな苓北っ子をめざして

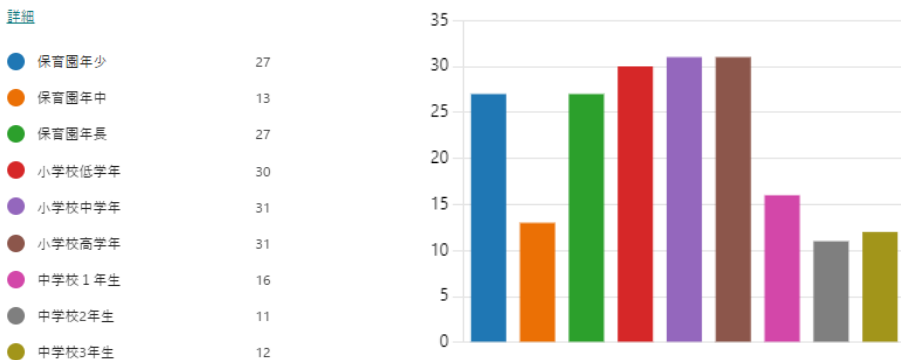
「苓北中学校校区保小中連携協議会」とは、苓北町で育つ子どもたちがたくましく、そして、心豊かに成長できるように連携した組織です。苓北中学校区にある4つの小学校と6つの保育園、苓北中学校の職員が、これまでも連携・協力しながら取り組んできました。

先日、9月2日～6日（園によっては9日～13日）には、「れいほく町 早寝・早起き・いきいきウィーク」を町内一斉に取り組みました。ご多用中にもかかわらず、たくさんご協力いただきありがとうございました。

以下、その結果をお伝えいたします。町全体の傾向を把握していただくとともに、各校・各園・各ご家庭で、今後の取組に生かしていただけましたら幸いです。

【回答があった子どもさんの学年等】（総計198人）

2. 子どもさんの学年等を選択してください。(0点数)



【子どもさんは早寝・早起きができた】

(総計198人 15点満点)

平均 10.4点

【家族で「テレビ・ゲーム・スマホを減らして、ふれあいの時間を増やす」ができた】

(総計198人 15点満点)

平均 8.4点

【記述回答 取組の感想（小・中学生、保護者）より】

自分で起きられるようになってきました。土日は遅くまで起きてしまうので、早く寝るように気をつけたいです。(小学生)	子供が中学生になって、少しずつ一緒にいる時間が少なくなってきているので、この取り組みにより家族団らんの時間ができて良かったです。(中学生 保護者)
お父さんやお母さんと一緒に、寝る前に本を読んだり、おしゃべりをしたりして楽しかった。(小学生)	仕事や家事に追われて、気づくとテレビやスマホに集中している時間が多かった。この週間のお陰で意識づけはできた。(保育園 保護者)
時間を決めて実行することができた。これからも家族との団欒を大切にしていきたい。(中学生)	夏休み明けに取り組むことでまたメリハリのある生活に戻るきっかけになりました。(小学生 保護者)
保育園の時間に合わせて、早寝、早起きは身につけて来ていると感じています。 テレビの時間はなかなか減らす事ができませんでした。(保育園 保護者)	スマホ、ゲーム、テレビ…なくてはならないものになっており、熱中しすぎるとあっという間に数時間が過ぎている状況です。子どもに減らすよう伝える前に、自分自身も減らさないといけないのではないかと感じました。親子の会話を大切にしていきたいです。(小学生 保護者)
ゲームする時間を短くして、期間中2回近所の海岸清掃を家族で行いました。(小学生 保護者)	来年の小学校入学に向けて、これからもっと早起きに力を入れていきたいと思えます。(保育園 保護者)

その他の主な活動について

以下、今後の主な取組です。

- ① 食育の取組（食題）10月、2月
- ② 「体験入学等による小学校と中学校」の交流1月、2月
- ③ 「園だより・学校だより」を通じた交流 通年

※本年度は、取組を精査し、焦点化して実施します。保護者や学校、園の負担軽減のため。(例 11項目をアンケート調査する生活実態調査を、園児・児童・生徒の実態から、「れいほく町 早寝・早起き・いきいきウィーク」に一本化。今年度、食育の取組を開始するにあたっては、読書郵便の取組と交互に行う隔年実施としました。(調査結果の即時周知も、Web回答の協力のおかげです)

「たくましく心豊かな苓北っ子」に育てるためには、家庭・学校・園・地域・行政の協力が不可欠です。これからもどうぞよろしくお願いいたします。